

「日本ではメディアに政府から圧力」

国連特別報告者勧告

・ キーワード ・

国連

(人権)理事会

りじかい

bestyrelse

(特別)報告者

ほうこくしゃ

reporter

デービッド・ケイ氏

調査結果

報告書

rapport

公表しました

(政府)当局(者)

とうきょく

myndighed

直接的

間接的

民主主義

強化する

分野

勧告(をしています)

かんこく

råd, anbefaling

独立性

干渉(できない)

かんしょう

indblanding

改正すべきだ

放送法

ほうそうほう

(den japanske) medielov

見直す

慰安婦(問題)

いあんふ

(slavebundet) prostitueret

解釈

かいしゃく

forklaring, fortolkning

慎む

つつしむ

(her) afholde sig fra

(特定)秘密保護法

ひみつほごほう

lov om beskyttelse af hemmeligheder

安全保障

あんぜんほしょう

sikkerhedsgaranti

支障

ししょう

forhindring

(利益に)かなう

かなう

(her) matche

処罰(されない)

しょばつ

straf

規定

盛り込む

もりこむ

inkludere

誤認

ごにん

forveksle

不確かな

提出(しました)

ていしゅつ

præsentere, fremlægge

会合

かいごう

forsamling

・テキスト・

国連の人権理事会の特別報告者が、日本での表現の自由についての報告書をまとめ、法律を改正してメディアの独立性を強化すべきだなどと勧告しましたが、日本政府は事実の誤認があるなどとして、報告書の内容を見直すよう求めています。

国連の人権理事会は外部の専門家を特別報告者に任命していて、表現の自由を担当するカリフォルニア大学教授のデービッド・ケイ氏が30日、日本の表現の自由についての調査結果をまとめた報告書を公表しました。

この中で、ケイ氏は「日本ではメディアに対し、政府当局者からの直接的、間接的な圧力がある」などとしたうえで、日本の民主主義をさらに強化するためだとして、6つの分野で勧告をしています。

この中では、「メディアの独立性を強化するため、政府が干渉できないよう法律を改正すべきだ」として、放送法を一部見直すことなどを求めたほか、「慰安婦問題などでは、歴史の自由な解釈が行われるよう、政府が教科書の内容などに干渉するのを慎むべきだ」としています。

また、特定秘密保護法については、「安全保障の支障とならないかぎり、公共の利益にかなう情報を広めた人が処罰されないよう、新たな規定を盛り込むべきだ」としています。

これに対し、日本政府は「事実の誤認や不確かな情報に基づいて勧告している」などとして、報告書の内容を見直すよう求める文書を人権理事会に提出しました。

この報告書については、来月12日にスイスのジュネーブで開かれる人権理事会の会合で議論されます。

・ 質問 ・

- 日本の政府はメディアにどのような影響を与えているのか。どの分野で？
- 日本の政府からの反応はどうなった？
- 個人メディア(ブログ、ソーシャルメディアなど)はどう？
- そんな問題はデンマーク/欧米でもあるだろうか。

主義:

共産主義
社会主義
資本主義
民族主義
国家主義
保守主義
根本主義
自由主義
マルクス主義
.....

楽観主義
悲観主義
個人主義
理想主義

法律:

憲法
立法
刑法
税法
労働法
国際法

